

病院事業経営健全化計画の 平成23年度(計画最終年度)までの執行状況について

計画最終年度である平成23年度決算において、「1.公営企業債現在高」、「2.累積欠損金比率※」、「3.職員数」、「4.改善額」の各指標は、やむを得ない事情と認められたものを考慮したうえでの再算定値においては、健全化計画で掲げた目標を達成しました。

やむを得ない理由については、

「1.公営企業債現在高」は、経年劣化による医療機器の更新の増や、市民病院へのE S C O事業の導入による企業債発行の増加、

「2.累積欠損金比率」は、みなと赤十字病院及び脳血管医療センター介護老人保健施設について指定管理者利用料金制を導入したため事業収益が減少し、また、東日本大震災後に光熱水費の単価が増加したことなどにより事業費用が増加し、累積欠損金も増加したこと、

「3.職員数」は、市民病院の救命救急センターの開設等、医療機能拡大のための医師・看護師等の人員の増加、

「4.改善額」は、指定管理者利用料金制を導入したことによる事業収益の減少及び、医療機能拡大のための医師・看護師等の増加に伴う事業費用の増加となっています。

24年度以降についても、24年3月に策定した「第2次横浜市立病院中期経営プラン（平成24～26年度）」に掲げている目標に沿って、さらなる改善をすすめていきます。

※累積欠損金比率＝累積欠損金÷営業収益等

1. 公営企業債現在高

(単位:億円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計画目標値 A	759	749	721	692	659
(再算定値)					(658)
実績値 B	759	746	718	691	667
(再算定値)					(1)
乖離値 C(A-B)	0	3	3	1	▲ 8

2. 累積欠損金比率

(単位:%)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計画目標値 A	100.7 %	101.7 %	104.7 %	109.2 %	113.5 %
(再算定値)					(108.7 %)
実績値 B	102.8 %	112.6 %	190.6 %	183.3 %	191.2 %
(再算定値)					(4.8 %)
乖離値 C(A-B)	▲ 2.1 %	▲ 10.9 %	▲ 85.9 %	▲ 74.1 %	▲ 77.7 %

3. 職員数

(単位:人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計画目標値 A	1,159	1,164	1,164	1,164	1,164
(再算定値)					(1,164)
実績値 B	1,134	1,172	1,204	1,252	1,292
(再算定値)					(0)
乖離値 C(A-B)	25	▲ 8	▲ 40	▲ 88	▲ 128

4. 改善額

(単位:億円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
計画目標値 A	20	33	38	38	38
(再算定値)					(60)
実績値 B	22	20	▲ 87	▲ 73	▲ 72
(再算定値)					(22)
乖離値 C(B-A)	2	▲ 13	▲ 125	▲ 111	▲ 110